

第63回 早稲田社会学会 大会・総会プログラム

日時： 2011年7月9日（土）10:00～17:30

会場： 早稲田大学文学学術院（戸山キャンパス） 36号館3階382教室

参加費： 1,000円（学部生は無料）

受付開始 9:30

一般報告 10:00～12:00

司会： 木村好美（早稲田大学） 池田祥英（早稲田大学）

高橋かおり（早稲田大学大学院文学研究科）：

アートプロジェクトにおける『成功』とは——若手芸術家たちの経験からの考察

栗原亘（早稲田大学大学院文学研究科）：

フーコーと「統治」

——「権力のインフレーション」と「統治」の「構想/想像力」の次元について

牧野智弘（中央大学等非常勤講師）：

法務省統計から考える犯罪・厳罰化・社会的排除

——ロイック・ヴァカン刑罰国家論を手がかりとして

大黒屋貴稔（武蔵大学非常勤講師）：

社会学教育にみる学知の変遷 ——「社会学史」科目を事例として

昼休み 12:00～13:30

シンポジウム打ち合わせ 12:15～13:15 第4会議室

理事会 12:15～13:15 戸山キャンパス39号館3階社会学専修室

シンポジウム 13:30～16:30

テーマ「沖縄のローカルとグローバル」

報告者：安藤 由美（琉球大学）：沖縄の社会構造と生活世界——家族とライフコースの視点から

与儀 武秀（沖縄タイムス記者）：沖縄から近代国民国家を見る

——新聞連載「御取合（ウトゥイエー）400年」を担当して

多田 治（一橋大学）：3.11以後の沖縄論——平時と軍事のグローバルな二重性

討論者：浦野 正樹（早稲田大学）、勝方＝稲福 恵子（早稲田大学・「琉球・沖縄研究所」所長）

司会者：熊本 博之（明星大学）

閉会の辞 濱口 晴彦

総会 16:45～17:30

懇親会 18:00～ 会場：「せきはら」（夏目坂 Tel: 03-3202-0402）

懇親会参加費：一般 5,000円 学生 3,000円

連絡先：早稲田社会学会事務局 〒162-8644 東京都新宿区戸山1-24-1

早稲田大学文学部 社会学研究室内

Tel:03-5286-3742

E-mail: socio-office@list.waseda.jp